

明智荘の館 誕生

問 秘書広報課

戦国の世を生き抜き、可児市を駆け抜けた武将

織田信長、豊臣秀吉に愛され、国史跡「美濃金山城」の城主を務めた森家や、秀吉の家臣として山崎の戦いなどで出陣し土田の地から飛躍した生駒家など、可児市にゆかりのある人物などを紹介しています。

Pick UP!

明智光秀と饗応膳

織田信長から宿敵 武田攻めに尽力した徳川家康の饗応役に任命された光秀。大河ドラマ「麒麟がくる」では、光秀が信長から叱責を受け、家康らの前で蹴り倒される衝撃的な場面もありました。そこで振る舞われたとされる饗応膳(復元レプリカ)を展示しています。



「麒麟がくる」の甲冑がやってくる

大河ドラマ「麒麟がくる」の撮影で実際に使用された明智光秀や織田信長など、美濃を駆け抜けた武将の甲冑(全7領)を展示します。

開催期間 8月4日(水)～30日(日)



秘書広報課
吉田 悠太

シティプロモーション担当者の思い

可児の歴史・文化・自然の魅力が伝われば、市民の皆さんには可児への愛着や誇りを持ってもらえる。市外の皆さんには可児を知ってもらい、巡ってもらえる。それがゆくゆくは可児の発展、シティプロモーションにつながると考えています。コロナ禍の今はPRや観光など困難なことが数多くありますが、アフターコロナでは皆さんが楽しめる場所や仕組みづくりの準備を今から進めています。

伝説を旅する

その昔、久々利に住む八坂入彦命の娘が、景行天皇と結ばれた!?

童話「桃太郎」に出てくる鬼ヶ島が土田にあった!?
可児市に伝わる伝説。知りたくありませんかー。



明智荘の館

花フェスタ記念公園 花のミュージアム内
入館時間/9:00～16:30 休館日/毎週火曜日
入館料/無料 (花フェスタ記念公園入園料が別途必要)

美濃桃山陶の聖地

人間国宝 荒川豊蔵の志野陶片発見により、美濃桃山陶の生産地が可児であることが明らかに。その後、豊蔵による志野・瀬戸黒の再興までの歩みや市内にある窯など、“美濃桃山陶の聖地”の歴史をたどります。



大河ドラマの舞台は木曾川へ

鎌倉時代に起こった承久の乱は国内最大級の内乱で、朝廷と幕府の武力による争いです。その口火を切った大井戸の戦いは木曾川左岸(土田)に位置する大井戸の渡し(土田)が舞台となりました。2022年に放送予定の大河ドラマ「鎌倉殿の13人」で承久の乱が描かれ、大井戸の渡し(土田)が取り上げられるかも!?

木曾川渡し場遊歩道(かぐや姫の散歩道)など関連スポットも併せて先取りで散策してみても一。

大井戸の戦いとは…

土田の大井戸の渡しは、朝廷軍の拠点の一番東にあたり、最初の合戦があった場所です。美濃守護の大内惟信率いる朝廷軍が木曾川右岸に布陣し、第一の防衛ラインとして幕府軍の大軍を迎え討ちましたが、武田信光、小笠原長清などを大将とする幕府軍5万騎余りが、朝廷軍に圧勝しました。この大井戸の戦いでの勝利が、承久の乱のその後の戦況を決定づけたと考えられています。



Pick UP!

天狗党の中山道通行

現在、放送している大河ドラマ「青天を衝け」に登場した水戸藩士の武田耕雲斎。改革派の武士で構成された天狗党の総大将として尊王攘夷を唱えて京へ向かう際、中山道の御嶽宿に宿泊し、太田の渡し(現在の太田橋付近)を渡りました。幕府から通行を止めるよう沿道の諸藩に命じられましたが、多くの藩が争いを避け傍観する中、宿場などでは天狗党に金銭などを渡すことで平穏に通過してもらうよう手配しました。この返礼の一部として天狗党が残した鎧袖が、土田渡八幡神社に奉納されています。

「麒麟がくる」の舞台

大河ドラマで、人々が穏やかに暮らし、誰もが分け隔てなく接しあう、とても人間愛に溢れた場所として描かれた明智荘。明智光秀が生誕から約30年間を過ごしたとされるこの地には、明智城跡や明智氏歴代の墓所など、光秀ゆかりのスポットがあります。「名君」「愛妻家」といった愛に溢れる光秀を育んだ地に思いを馳せてみては一。

